



令和3年度



士別市予算概要



士別市 令和3年度予算案

予算編成のポイント

- ①「天塩の流れとともに 人と大地が躍動する すこやかなまち」の実現
「士別市まちづくり総合計画」に則り、「地域力を高め、地域力で進めるまちづくり」に取り組みます。
- ②「地方創生」の推進
「第2期士別市まち・ひと・しごと創生総合戦略」における「農業未来都市創造」「合宿の聖地創造」、「まちの未来創造」の3つの重点プロジェクトの連携を強化し、地方創生のさらなる深化を図ります。
- ③効率的で効果的な行政組織の構築と健全で持続可能な財政運営
「財政健全化実行計画」で示した具体的方策に基づき、持続可能な財政基盤の構築に向けた取り組みを着実に実施します。

令和3年度各会計予算規模

(単位:千円・%)

会 計 名		令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
一 般 会 計 ①		15,368,792	16,457,259	△ 1,088,467	△ 6.6
特 別 会 計	国民健康保険事業特別会計	2,386,364	2,460,956	△ 74,592	△ 3.0
	後期高齢者医療特別会計	368,680	345,355	23,325	6.8
	介護保険事業特別会計	2,374,705	2,494,463	△ 119,758	△ 4.8
	公共下水道事業特別会計	1,091,055	1,118,435	△ 27,380	△ 2.4
	農業集落排水事業特別会計	263,161	314,401	△ 51,240	△ 16.3
	小 計 ②	6,483,965	6,733,610	△ 249,645	△ 3.7
計 ① + ② = ③		21,852,757	23,190,869	△ 1,338,112	△ 5.8
企 業 会 計	水道事業会計	1,066,816	1,035,877	30,939	3.0
	病院事業会計	3,675,713	3,650,177	25,536	0.7
	小 計 ④	4,742,529	4,686,054	56,475	1.2
合 計 ③ + ④		26,595,286	27,876,923	△ 1,281,637	△ 4.6

【実質的な予算規模の比較】

(単位:千円・%)

会 計 名	令和3年度	令和2年度	増 減	増減率
一 般 会 計	15,574,083	16,457,259	△ 883,176	△ 5.4
特 別 会 計	6,483,965	6,733,610	△ 249,645	△ 3.7
企 業 会 計	4,742,529	4,686,054	56,475	1.2
合 計 (内 経 済 対 策 等)	26,800,577 (205,291)	27,876,923	△ 1,076,346	△ 3.9

※実質的な予算規模：前年度補正予算と新年度当初予算を合わせ、新年度において切れ目なく執行するものとした予算規模です。令和3年度は地方創生臨時交付金の3次配分予定額205,291千円を合算した額を計上しています。

【全会計投資的経費の状況】

(単位:千円・%)

区 分	事 業 費		全 会 計 総 計
	一 般 会 計	特 別・企 業 会 計	
3年度予算(経済対策含む) ①	982,026	867,612	1,849,638
2年度予算(経済対策含む) ②	1,429,722	902,374	2,332,096
増 減 額 (①-②)③	△ 447,696	△ 34,762	△ 482,458
増 減 率 ③/②	△ 31.3	△ 3.9	△ 20.7

※数値は普通会計ベース

【地方債残高の状況】

(単位:千円)

区 分	元年度末 残高	2年度借入 予定額	2年度償還 元金	2年度末 残高見込	3年度借入 予定額	3年度償還 元金	3年度末 残高見込
一 般 会 計	28,652,501	1,472,600	2,637,619	27,487,482	1,703,900	2,687,125	26,504,257
特 別 会 計	5,524,128	291,100	468,962	5,346,266	373,300	475,676	5,243,890
企 業 会 計	5,618,934	181,700	334,656	5,465,978	362,200	338,106	5,490,072
合 計	39,795,563	1,945,400	3,441,237	38,299,726	2,439,400	3,500,907	37,238,219

※借入予定額には前年度繰越事業借入額を含む。

【一般会計基金残高の状況】

(単位:千円)

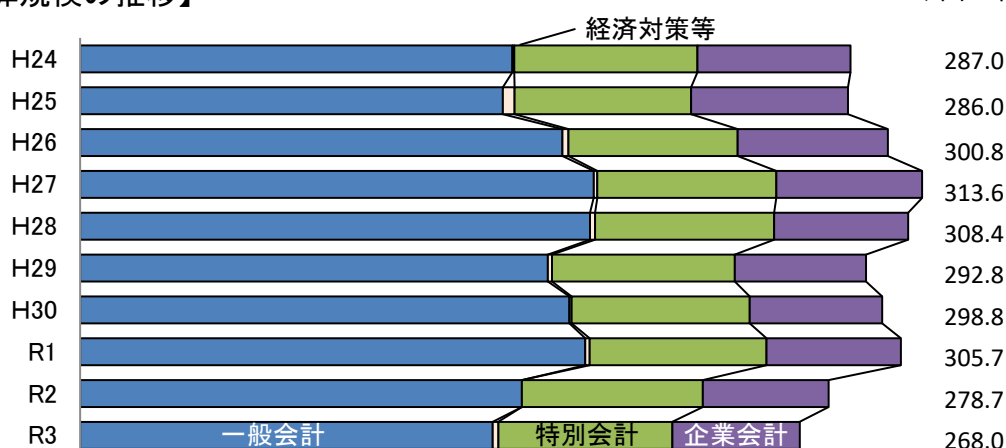
		元年度末 残高	2年度取崩 予定額	2年度積立 予定額	2年度末 残高見込	3年度取崩 予定額	3年度積立 予定額	3年度末 残高見込
財 政 調 整 基 金	予 算	1,022,366	696,109	5,173	331,430	0	162	331,592
	健全化実行計画	1,022,366	297,000	5,173	730,539	147,000	162	583,701
	決 算 見 込	1,022,366	262,000	5,173	765,539	116,000	162	649,701
減 債 基 金		22,108	20,000	4	2,112	0	0	2,112
目 的 基 金		1,075,526	394,032	61,414	742,908	128,431	60,970	675,447
合 計		2,120,000	676,032	66,591	1,510,559	244,431	61,132	1,327,260

※債券運用による利子積立予定額は、2年度12月末残高見込みにより按分して計上する。

※合計欄は、決算見込みベースで計上する。

【予算規模の推移】

(単位:億円)



令和3年度一般会計予算

【歳入】

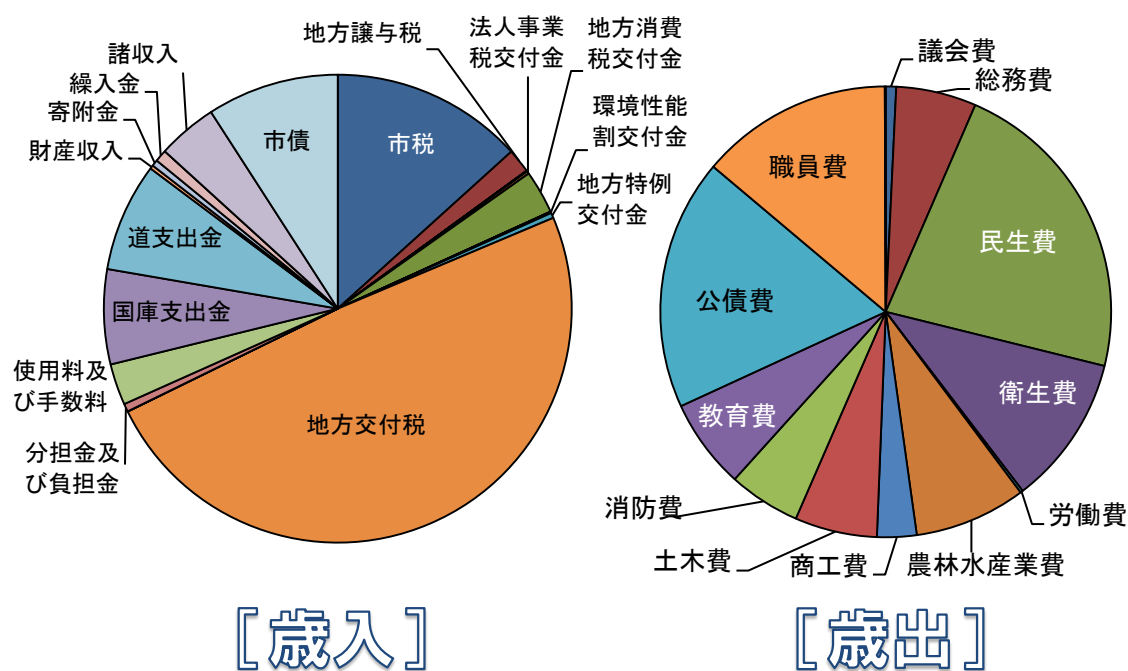
(単位:千円・%)

款	令和3年度 予算額	構成比	令和2年度 予算額	構成比	増減額	増減率
市 税	2,043,461	13.3	2,212,511	14.4	△ 169,050	△ 7.6
地 方 譲 与 税	255,500	1.7	280,000	1.8	△ 24,500	△ 8.8
利 子 割 交 付 金	1,000	0.0	2,000	0.0	△ 1,000	△ 50.0
配 当 割 交 付 金	4,000	0.0	4,500	0.0	△ 500	△ 11.1
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	5,000	0.0	2,500	0.0	2,500	100.0
法 人 事 業 税 交 付 金	27,000	0.2	16,000	0.1	11,000	68.8
地 方 消 費 税 交 付 金	460,000	3.0	450,000	2.9	10,000	2.2
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	0	0.0	1	0.0	△ 1	△ 100.0
環 境 性 能 割 交 付 金	15,000	0.1	43,000	0.3	△ 28,000	△ 65.1
地 方 特 例 交 付 金	55,298	0.4	11,600	0.1	43,698	376.7
地 方 交 付 税	7,544,782	49.1	7,633,226	49.7	△ 88,444	△ 1.2
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	2,500	0.0	2,000	0.0	500	25.0
分 担 金 及 び 負 担 金	84,358	0.6	90,257	0.6	△ 5,899	△ 6.5
使 用 料 及 び 手 数 料	438,259	2.9	438,179	2.9	80	0.0
国 庫 支 出 金	1,006,655	6.5	1,052,546	6.8	△ 45,891	△ 4.4
道 支 出 金	1,154,861	7.5	1,281,424	8.3	△ 126,563	△ 9.9
財 産 収 入	38,163	0.2	37,359	0.2	804	2.2
寄 附 金	67,201	0.4	56,001	0.4	11,200	20.0
繰 入 金	128,431	0.8	644,510	4.2	△ 516,079	△ 80.1
繰 越 金	1	0.0	1	0.0	0	0.0
諸 収 入	635,422	4.1	755,244	4.9	△ 119,822	△ 15.9
市 債	1,400,900	9.1	1,443,400	9.4	△ 42,500	△ 2.9
歳 入 合 計	15,368,792	100.0	16,457,259	100.0	△ 1,088,467	△ 6.6

【歳出】

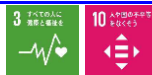
(単位:千円・%)

款	令和3年度 予算額	構成比	令和2年度 予算額	構成比	増減額	増減率
議会費	114,717	0.7	128,113	0.8	△ 13,396	△ 10.5
総務費	885,081	5.8	1,194,451	7.3	△ 309,370	△ 25.9
民生費	3,435,944	22.4	3,472,703	21.1	△ 36,759	△ 1.1
衛生費	1,651,379	10.7	1,723,429	10.5	△ 72,050	△ 4.2
労働費	28,832	0.2	30,600	0.2	△ 1,768	△ 5.8
農林水産業費	1,229,545	8.0	1,176,114	7.1	53,431	4.5
商工費	435,244	2.8	634,235	3.8	△ 198,991	△ 31.4
土木費	907,312	5.9	1,221,210	7.4	△ 313,898	△ 25.7
消防費	792,529	5.2	678,862	4.1	113,667	16.7
教育費	991,079	6.4	1,189,689	7.2	△ 198,610	△ 16.7
公債費	2,766,760	18.0	2,726,889	16.6	39,871	1.5
職員費	2,120,370	13.8	2,270,964	13.8	△ 150,594	△ 6.6
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0
歳出合計	15,368,792	100.0	16,457,259	100.0	△ 1,088,467	△ 6.6



健やかで豊かな心育むまちづくり

1 市立病院を核とした 地域医療体制の充実



「病院事業経営改革プラン」に基づき、医師・医療スタッフの確保対策を継続するほか、「地域医療構想」を踏まえ許可病床の適正化を図り、経営の安定に取り組みます。

- ① 病院医師・看護師修学等資金貸付事業
予算額 13,760千円
- ② 市立病院医療機器等整備事業 予算額 145,799千円
MRI撮影装置（更新）
全自動錠剤分包機（更新）
多用途透析用監視装置（更新） ほか
- ③ 市立病院設備更新事業 予算額 92,023千円
2・4・5階病棟冷房設置工事 ほか



- ④ 市立病院照明LED化事業 債務負担行為
コロナの影響に注視しつつ、入院・外来患者に配慮するなかで整備コストを抑えたリース契約による照明設備のLED化を図ります。
- ⑤ 開業医誘致助成事業 予算額 2,815千円
市内の開業医に対する助成や経営資金の貸付を行います。今年度は、医療機器取得助成を引き続き実施します。

2 高齢者や障がい者に対する 相談・支援体制の強化

- ① 権利擁護支援業務委託事業 予算額 8,619千円
権利擁護支援を必要とする認知症高齢者や障がい者の相談支援体制の充実を図ります。
- ② 地域生活支援事業 予算額 24,807千円
(基幹相談支援センター運営委託料 2,681千円)
(障がい者相談支援業務委託料 3,550千円)
障がいのある方々が、住み慣れた地域で安心して生活が送れるよう「相談支援センターほっと」における相談支援業務とあわせて成年後見制度の利用支援や虐待防止など総合的な地域生活支援を行います。
- ③ 介護従事者新規就労定着支援事業【拡大】
予算額 2,368千円
介護研修生確保補助事業において、特定技能1号での就労を可能とする制度改正に対応し、外国人の介護従事者確保に努めます。

3 高齢者や障がい者が安心して 暮らせる環境と外出支援の促進

- ① 除雪サービス事業 予算額 11,796千円
日常生活に必要な通路・屋根・軒下を除雪し、冬期間の在宅生活の安全を確保します。
- ② 敬老バス乗車証交付事業 予算額 13,763千円
高齢者の外出支援のため、引き続き市内バスを低料金で利用できる乗車証を交付するとともに、1日乗車券についても継続して支援します。
- ③ 緊急通報サービス事業【拡大】 予算額 5,060千円
既存の緊急通報装置の貸与に加え、電話回線を保有していない市民に対する携帯端末を利用した緊急通報装置の導入も推進します。

4 いきいき健康センターを拠点とする健康長寿活動の充実

- ① いきいき健康センター介護予防事業
予算額 3,491千円
運動や交流などを通じた早期からの介護予防・認知症予防を自主的に実践できる環境を提供することで、健康長寿活動を推進します。
- ② いきいきサロン事業(介護保険特会事業)
予算額 5,126千円
いつまでも生きがいをもち生活できるよう、軽運動や交流事業などを実施します。



5 子育て支援体制の充実



① 幼児教育・保育無償化事務事業

予算額 2,059千円

幼児教育・保育の無償化に伴い、認定・給付等の事務を円滑に実施します。



② 子どもの権利推進事業 予算額 278千円

子どもの権利に関する啓発や相談体制の充実を図るとともに、「第3次士別市子どもの権利に関する行動計画」を策定します。

③ 保育士等確保対策就労支援事業

予算額 100千円

市内の保育所等に就職のため、他市町村から移住した方を対象に、就労一定期間後に支援金を交付します。
(1年後：10万円、2年後：15万円、3年後：20万円)

④ ひとり親家庭等児童入学資金支給事業

予算額 1,750千円

経済状況の悪化等の影響を受けやすい、ひとり親家庭等の入学・進学に対する準備金を引き続き助成します。

⑤ 子育て世帯サフォークポイント支援事業【新規】

予算額 1,465千円

サフォークスタンプの電子ポイント化に伴い、既存の「子育て支援パスポート事業」を廃止し、取扱加盟店での買い物に対するポイント進呈により、子育て家庭を支援します。



6 出生率向上に向けた支援



① 特定不妊・不育治療費助成事業

予算額 650千円

北海道から特定不妊治療や不育症の治療の助成を受けている夫婦に対し、自己負担分医療費の一部について、北海道の助成額に上乗せ助成します。

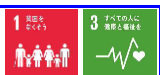
② 母子保健事業 予算額 9,985千円

各種母子健診及び妊娠中からの子育て支援に関する事業を行い、母子の健康維持と育児支援を行います。

- ・妊婦健康診査に対する補助
- ・乳幼児健診、7ヵ月、2歳児相談の実施
- ・マタニティスクール、育児教室等の実施
- ・ハッピーマタニティ事業（妊産婦交通費助成）
- ・産後ケア事業（対象期間拡大）【拡大】



7 小中学生・乳幼児等の医療費負担軽減



① 乳幼児等医療費給付事業 予算額 49,528千円

子育て家庭の負担軽減のため、中学生以下の医療費無料化を継続実施します。

② 予防接種事業 予算額 29,624千円

昨年度から定期接種となったロタウイルスワクチンのほか、インフルエンザをはじめとする予防接種助成を継続実施します。



8

誰もが生涯にわたって
学び続けられるまちづくり



- ① 子ども夢トーク推進事業 予算額 36千円
子どもたちが描くアイデアや意見を市長と語り合い、まちづくりへの参画意識を高めます。
- ② 子ども議会開催事業 予算額 177千円
市内中学生のまちづくりへの興味や関心を育み、自由な発想を市政に反映します。



- ③ 土別まちづくり塾事業 予算額 416千円
まちづくりの担い手としての人材発掘と育成をめざした調査研究と交流を進めます。
- ④ 市民自主企画事業【改編】 予算額 300千円
団体等の自主的な学習活動を支援する「マイプラン・マイスタディ」と「うるおい学習塾」の支援形態を見直し、市民の学習活動の活性化を図ります。
- ⑤ 高齢者学習推進事業【新規】 予算額 891千円
高齢者の生きがいがづくりを推進するとともに同世代の広い繋がりを構築します。高齢者大学推進事業（九十九大学）は、本事業と並行して実施します。

9

「生きる力」を育む教育環境と
健やかな成長への地域連携



- ① 特別支援教育就学事業 予算額 28,854千円
個別の指導や支援が必要な児童生徒の増加に伴い、支援員を配置して、ニーズに応じた教育環境の推進を図ります。
- ② 学習振興事業費 予算額 26,590千円
水泳やスキーの外部講師、学校教育アドバイザーとの連携等により教育環境の充実と学習振興を図ります。
- ③ 情報通信教育推進事業 予算額 25,172千円
文部科学省の「GIGAスクール構想」で示された、児童生徒一人一台端末など、ICTを活用した教育を推進します。



- ④ 学校・家庭・地域連携協力推進事業 予算額 5,504千円
学校を核とした地域づくりを推進するため、コミュニティ・スクールと連携した活動を推進します。
- ⑤ 不登校・いじめ問題等対策事業 予算額 5,239千円
登校できずにいる児童生徒のために、家庭や学校と協力し、一人一人を大切に活動を通して社会的な自立や学校復帰へ向けて歩き出せるように支援します。
- ⑥ 遠距離等通学助成事業【拡大】 予算額 49,746千円
通学に利用している武徳フィーダー線を路線バス運行からスクールバスへ変更し、安心安全な通学環境の実現を図ります。

10

市民皆スポーツの推進と
スポーツを通じた多面的連携



- ① 市民スポーツ振興事業 予算額 22,553千円
(チャレンジデー事業補助金 180千円)



感染症対策を万全にしたうえで、「チャレンジデー」に参加する予定です。日常的なスポーツの習慣化や健康増進、地域の活性化等をめざします。

- チャレンジデー 5月最終水曜日予定
- 市長杯少年野球大会 8月上旬予定
- 実業団陸上教室 8月～9月予定

- ② 日向スキー場維持管理事業 予算額 34,827千円
(キャッシュレス決済の導入 18千円)【新規】
感染防止対策と利用者の利便性向上のため、キャッシュレス決済を導入し、複数の決済サービスに対応します。

- ③ 総合型スポーツクラブ推進補助事業【改編】 予算額 2,560千円
「総合型地域スポーツクラブ」において、生涯スポーツ社会の実現をめざした取り組みを展開するなかで、「ピヒカラ樹氷歩くスキー大会」の終了に伴い、歩くスキーによる健康づくりを継承する事業を実施します。

魅力と活気あふれるまちづくり

11 足腰の強い農林業の振興



① 農業農村担い手支援事業 予算額 7,881千円
就農研修者・新規就農者・新規参入者など、地域と一体となった担い手の確保・育成・支援を図ります。

② 農業農村整備促進費活用事業 予算額 155,200千円
中士別地区において、本年度は125.7haの施工を予定しており、関係機関と連携するなかで着実に事業を推進します。



③ 甜菜作付振興事業 予算額 24,224千円
寒冷地域で輪作体系上欠くことができない作物である「てん菜」の振興に向けて、面積の確保・拡大に取り組み、良品質原料の安定生産を図ります。

- ・甜菜作付作業受委託促進事業
- ・甜菜育苗用床土確保事業
- ・甜菜農家貯蔵支援事業
- ・甜菜作付機械化促進事業
- ・生産確保支援対策事業

④ 森林整備促進事業 予算額 26,665千円
森林環境譲与税（森林整備基金）を活用し、適切な森林の整備やその促進につながる取り組みを推進します。

- ・森林経営管理制度に基づく森林整備【新規】
- ・公共造林事業への上乗せ補助【新規】
- ・公共造林事業以外に係る補助【新規】
- ・森林整備担い手対策【新規】
- ・森林認証に係る負担金助成【新規】

12 上士別国営農地再編整備



① 国営農地再編換地受託事業 予算額 6,477千円
ほ場の大区画化と4つの集落経営体への移行をめざし、平成22年から事業を進めてきましたが、いよいよ最終年度となり、円滑な換地処分を行い事業の完了をめざします。

② 国営農地再編整備推進事業【新規】 予算額 3,000千円
地区内の営農状況調査業務を受託します。



13 「羊のまち」の取り組みによる地域活性化



① めん羊振興事業 予算額 12,410千円
めん羊生産基盤の確立や羊肉のブランド力向上、新規飼養者の確保等により、経営の安定化や観光の振興を図るとともに、GI制度の登録を進め、羊のまち士別としてのまちづくりを推進します。

② 羊のまち士別振興対策事業【新規】 予算額 2,250千円
(R2:羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング応援金事業 40,000千円)
臨時交付金を活用した士別サフォークラムのブランディング事業と連動し、観光プロモーションやイベント等を通じて羊のまち士別のPRを積極的に行います。

「羊のまち士別「サフォークラム」ブランディング



14

まちなか交流プラザ「羊のまち 侍・しべつ」を 拠点とする中心市街地の賑わいづくり



- ① 中心市街地活性化事業【新規】 予算額 8,131千円
本年5月のオープンに向けた準備を進め、地域ブランドの開発・育成や魅力発信など、中心市街地の活性化と賑わい創出に努めます。
- ・街路樹等植栽工事 363千円
 - ・あすなる買い物駐車場区画線工事 1,573千円
 - ・プラザ維持管理費負担金 6,195千円
- ② 事業承継支援事業 予算額 167千円
「事業承継」に向けた官民一体となった支援や相談体制の確立を図ります。



15

さらなる集客に向けた観光振興と 広域連携による着地型観光の推進



- ① 観光誘致宣伝活動推進事業 予算額 1,734千円
観光客誘致について、ウィズコロナ・ポストコロナに対応した新たな観光のあり方について検討を進め、本市の魅力発信に努めます。
- ② 観光振興委託事業 予算額 5,698千円
まちづくり士別(株)及び観光協会等との連携により、各種関連事業を円滑に推進します。
- ③ 観光イベント推進事業【改編】 予算額 3,150千円
【補正対応予定】
「新北海道スタイル」の実践と「業種別ガイドライン」を遵守し、新たなイベントとして展開し、賑わいを創出します。
- ・士別天塩川源流まつり ・しべつ雪まつり
 - ・全日本スノーモビル選手権士別大会
 - ・スノーモビルランドイン士別
 - ・サフォークランド士別全国ニット大賞

16

ラブ士別・バイ士別 運動の推進



① ラブ士別・バイ士別運動推進事業【補正対応予定】

「農・林・商・工・消」が連携し、全市のなまちづくり運動として展開します。



17

中小企業の近代化促進と 経営の安定化



- ① 中小企業振興条例促進事業 予算額 258,670千円
(商店街活性化事業 5,570千円) 【補正対応予定】
得得まつり等の催事への補助や、100万円を限度に店舗改修費の一部を助成します。
- (人材育成研修事業 1,189千円)
企業外研修等への派遣や資格取得に要する経費を負担した中小企業に費用の一部を助成します。
- (認定職業訓練事業 297千円)
職業能力の開発や資質向上のために実施する認定職業訓練の運営に対し、費用の一部を助成します。
- (雇用奨励促進事業 2,400千円)
新たに雇用の拡大を図った事業所に対し、経費の一部を助成します。
- (新規開業等支援事業 2,000千円)
新規開業等に要する経費の30%を助成します。
- (新規創業者支援資金 2,400千円)
創業初期の経営安定化資金を助成します。
(1年目5万円/月、2年目3万円/月、3年目2万円/月)

18

新築・改修助成による 地域経済の活性化



地元業者による新築・改修を行った場合に、助成金を交付します。

- ① 住宅改修促進助成事業 予算額 22,000千円
- ・100万円以上の住宅改修に対し20万円助成
 - ・50万円以上の住宅改修に対し10万円助成
- ② 住宅新築促進助成事業 予算額 7,000千円
- ・新築住宅の居住部分1平方メートルにつき、1万円(上限100万円)助成します。

19

企業誘致への取り組みと 立地企業との連携強化



- ① 企業誘致推進事業 予算額 849千円
特定遊休財産の利活用や企業誘致プロモーション活動を展開するとともに、立地企業との連携を推進します。
- ② 立地企業連携事業 予算額 822千円
 - ・トヨタ工業学園等の研修受入
 - ・健康ウォーキング ・ダイハツ地域密着PJ
 - ・ブリヂストン市民見学会 ほか
- ③ 企業立地促進補助事業 予算額 6,294千円
市内に事業所を新設または増設するものに対して補助することで、地域経済の発展と雇用機会の拡大を図ります。



令和元年度企業立地促進条例指定事業所
「株式会社ドリームグラウンド」(養豚生産者)

20

東京オリ・パラ関連の取り組みと 士別ならではの合宿の聖地創造



- ① 「合宿の里士別」ステップアッププラン事業 **【補正対応予定】**
東京オリパラの開催を見据え、ドイツナショナルチーム（マラソン・競歩）の直前合宿受入れに万全の態勢で取り組むとともに、オリンピック・ムーブメントの普及、啓発に努めます。
- ② スポーツ合宿推進事業 予算額 9,072千円
「合宿の聖地」創造をめざし、コロナ禍における感染症対策により安全・安心な練習環境等の提供に努めます。
- ③ ホスタウン推進事業 **【補正対応予定】**
台湾とのウエイトリフティング競技をはじめとしたスポーツ交流のほか、教育交流等の取り組みを推進します。
- ④ スポーツイベント開催事業 予算額 8,948千円
(北海道障がい者スポーツ大会 2,760千円) **【新規】**
本市のほか上川北部1市2町を会場に「第59回北海道障がい者スポーツ大会」を開催します。30回目となる「オリンピックデーラン」のほか、「ホクレン・ディスタンスチャレンジ」、「全日本サマージャンプ大会」なども開催します。



21

ごみの減量化・資源化と 持続可能な循環型社会の実現



- ① ごみ処理収集事業 **【改編】**
予算額 120,702千円
戸別収集を維持しつつ、今年度から市内地区の収集を一本化し、農村地区の収集回数を市内と同じに変更します。



- ② 廃棄物減量化、再生利用推進事業 予算額 1,197千円
ごみの減量化や排出抑制、リサイクルの推進等の啓蒙・啓発活動を実施します。
- ③ 粗大・衛生・資源ごみ処理委託事業 予算額 57,691千円
(キャッシュレス決済の導入 17千円) **【新規】**
粗大ごみ収集時の感染防止対策と利便性向上のため、キャッシュレス決済を導入します。

22

情報通信基盤の整備等によるデジタル社会への対応



- ① (R2:光ファイバー整備事業 607,927千円)
全市的な高速ブロードバンド化に向けた光回線網整備が新年度中に完了することから、その利活用の推進を図ります。
- ② RPA業務改革推進事業 **【補正対応予定】**
AI技術等による業務効率化と市民サービスの向上をめざし、定型事務の自動化等に向けたRPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)の導入を推進します。

市民の力で未来へ歩むまちづくり

23 国際交流や地域間交流の促進



① 国際交流・地域間交流事業 予算額 1,731千円
姉妹都市や友好都市などとスポーツや文化をはじめ多方面における市民交流を推進します。

② 文化・交流推進事業【新規】 予算額 3,500千円
従来の「人材育成・交流推進事業」と「文化振興補助事業」の統合により、支援制度を一元化し、効果的な事業を推進します。

③ みよし市・川内村小学生交流事業【改編】
予算額 1,483千円
感染症の影響を考慮する中で、みよし市の小学生との相互交流と川内村の小学生との「土別にコラッセ夏学校」から教育環境の体験支援へと進化した取り組みを進めます。

24 地方創生のさらなる深化



① 地方創生推進事業 予算額 172千円
「第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略」の3つの重点プロジェクトの取り組みを進め、多様な「連携」をもって地方創生の深化を図り、市民が安心して暮らせるまちづくりを進めます。

② 移住定住促進事業【拡大】 予算額 5,203千円
「移住ナビデスク」のまちなか交流プラザへの再配置に合わせ、「(仮称)移住定住コーディネーター」を選任し、情報発信の強化や相談窓口体制の充実を図ります。

③ 地域おこし協力隊活動事業 予算額 67,283千円
都市部の若者等を「地域おこし協力隊」として委嘱し、地域課題の解決に資する取り組みを展開するなかで定住・定着をめざします。
(活動中・採用予定の隊員数:16名)



25 総合的な防災体制の確立



① 防災対策推進事業 予算額 1,863千円
防災拠点における非常食等の備蓄のほか、引き続き総合防災訓練を実施します。

② 同報系防災行政無線デジタル化事業
予算額 221,507千円
前年度に引き続き、防災行政無線のデジタル化更新工事を着実に進めるとともに、高齢独居世帯等に戸別受信機の無償貸与を実施します。

③ 自治会活動補助事業 予算額 17,215千円
(自主防災組織設立助成 1自治会 10千円)
引き続き自主防災組織の設立・育成に努めるとともに、全ての自治会において「避難共助計画」の策定を推進します。



26 持続可能な交通ネットワークの構築



① 地域公共交通総合対策事業【新規】
予算額 766千円
(R2:新たな公共交通MaaS推進事業 12,000千円)
まちなか交流プラザのオープンに合わせ、「さほっちタクシー」の運行経路を拡大するほか、臨時交付金を活用した「新たな公共交通MaaS推進事業」と連動し、新設した「次世代モビリティ推進会議」において、将来を見据えた交通体系の調査研究に取り組みます。



行政・財政

○財政の健全化

財政健全化実行計画に基づく下記の各種取り組みをはじめ、抜本的な「体質改善」を断行することで、将来にわたって持続可能な財政基盤を確立します。

○包括発注方式の導入

清掃業務において包括発注方式を導入し、スケールメリットを活かしたコスト縮減を図るとともに、さらなる効率化に向けた検討を進めます。

○普通財産の売却

財政健全化実行計画に基づき、解体事業を凍結することから、普通財産の売却を目的とする土地の用地確定測量等を実施します。

○電力契約の最適化と公共施設LED化の促進

新たな電力供給事業者との契約による電気料の節減を図るとともに、各施設の既存照明機器を可能な限り活用するなかで、整備コストを抑えたリース契約によるLED化を推進します。

○組織機構と定員の適正化

社会情勢の変化や市民ニーズに的確に対応した組織機構の改革や事務事業の再編とともに、定員の適正化を図り、効率的で質の高い市民サービスの提供に努めます。

○アウトソーシングの取り組み

指定管理や外部委託など、民間のノウハウの活用が見込まれるものについて、引き続き検討を進め、コスト縮減や市民サービス向上に努めます。

○効率的で効果的な保守契約への転換

日頃のメンテナンスが必要なエレベーター等の保守点検契約を見直し、機器類の正常な作動を確保しつつ、コスト縮減に取り組みます。

○デジタル社会への対応

通信事業者による光ファイバー網整備に伴う利活用の推進を図るとともに、マイナンバーカードの普及や業務の自動化であるRPAなど、ICTの活用による市民サービスの向上に努めます。

地域力によるまちづくり重点枠

「地域力を高め、地域力で進めるまちづくり」を実現するため、地区別計画をはじめとした、市民連携のもと取り組む地域活性化に向けた事業を「地域力によるまちづくり重点枠」として予算化します。

「まちの地域力」推進事業

予算額 1,250千円

地区別計画を推進し、地域によるまちづくりを進めるための事業や市民グループが主体的に行う地域の課題解決等に向けた事業に対して支援します。

買い物環境づくり研究事業

予算額 276千円

モデル地区として、多寄町における農村地域の買い物環境の改善をめざし、地域住民と連携した取り組みを展開します。

温根別地域交流事業

予算額 1,277千円

旧温根別中学校体育館（温根別交流センター）を利用して、温根別地域住民のスポーツを通じての健康づくりをはじめとした交流活動を展開します。

防災対策推進事業

（総合防災訓練実施）

予算額 225千円

地域防災力を強化するため、計画的に総合防災訓練を実施します。

地域環境整備事業

予算額 3,000千円

令和2年度から道路側溝・環境整備事業の一部を各出張所に移管し、地域との細やかな連携により、ニーズに合ったより機動的な整備を推進します。

道路側溝・環境整備事業

（地域環境整備 中央地区）

予算額 1,200千円

道路側溝の整備など、地域における環境改善工事を実施し、ゆとりある生活環境の実現に努めます。

国の令和2年度第3次補正予算成立に伴い「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して実施する事業

「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」(令和2年12月8日閣議決定)に基づき、いわゆる「15カ月予算」の考え方で、国の令和2年度第3次補正予算と令和3年度予算を一体的に推進します。

○令和3年度第1号補正対応予定事業(地方創生臨時交付金地方単独分3次配分予定額 205,291千円)

事業名	事業概要
新型コロナウイルス感染症対策事業(継続)	感染防止対策としてのマスク等の消耗品購入。
事務効率化推進事業	事務効率化を図るためのRPAソフトライセンス購入等。
ポストコロナGOTO商店街	これまで実施してきた各種の商店街振興策のポストコロナを見据えた新たな視点での事業展開。
市内イベント事業	これまで実施してきた各種イベントのポストコロナを見据えた新たな視点での事業展開。
「合宿の里士別」ステップアッププラン事業	ドイツナショナルチーム(マラソン・競歩)の直前合宿を受け入れるため感染予防対策等。
ホストタウン事業	台湾ウエイトリフティングショナルチームの直前合宿を受け入れるため感染予防対策等。
児童・生徒大会参加交通費助成事業(継続)	小中学生が文化・スポーツ大会に参加する際に使用するバス等の感染防止対策に要する経費の助成。
スポーツ合宿感染防止対策事業(継続)	3密を避けた合宿送迎体制の確保対策。
救急搬送感染防止対策事業	救急搬送時等の感染防止対策としてのマスク等の消耗品購入。

※令和3年度当初予算要求事業のうち、臨時交付金の活用により実施することとした事業を掲載しています。
 ※事業名および事業概要については、現在調整中のものであり、計画を変更する場合があります。



令和3年度予算に計上した主な新規・拡大事業(目的別)

(単位：千円)

事業名	事業内容	予算額	
			うち新規拡大大
総務費			
文化・交流推進事業【新規】	「人材育成・交流推進事業」及び「文化振興補助事業」を統合し、市民の自主的な文化、学習、交流を支援する総合的な補助事業を実施します。	3,500	3,500
地域公共交通総合対策事業【新規】	臨時交付金を活用した「新たな公共交通MaaS推進事業(R2予算:12,000千円)」と連動し、新たに設置した「次世代モビリティ推進会議」において、将来を見据えた交通体系の調査研究に取り組みます。	766	322
移住定住促進事業【拡大】	移住ナビデスク業務を外部委託するとともに、新たに「(仮称)移住定住コーディネーター」を選任し、情報発信の強化や相談窓口体制の充実を図ります。	5,203	3,354
民生費			
緊急通報サービス事業【拡大】	電話回線を保有していない市民への対応として、携帯端末を利用した緊急通報装置を導入します。	5,056	35
介護従事者新規就労定着支援事業【拡大】	介護研修生確保補助事業において、特定技能1号での就労を可能とする制度改正に対応し、外国人の介護従事者確保に努めます。	2,368	500
子育て世帯サフォークポイント支援事業【新規】	サフォークスタンプの電子ポイント化に伴い、既存の「子育て支援パスポート事業」を廃止し、取扱加盟店で買い物をした子育て家庭に対し、子育てポイントを進呈します。	1,465	1,465
衛生費			
母子保健事業(産後ケア事業)【拡大】	産後4カ月までの母子を対象に実施している「産後ケア事業」については、母子保健法の改正に基づき、その対象を産後1年以内に拡大します。	9,985	389
粗大・衛生・資源ごみ処理委託事業(キャッシュレス決済導入)【新規】	粗大ごみ収集時の感染防止対策と利便性向上のため、キャッシュレス決済を導入します。	57,691	17
農林水産業費			
国営農地再編整備推進事業【新規】	旭川開発建設部からの委託事業として、営農状況等についての地区内の調査等を実施します。	3,000	3,000
森林整備促進事業【新規】	令和2年度の人工林所有者に対する意向調査結果を踏まえ、公共造林事業や森林整備担い手対策、森林認証等に対し、森林環境譲与税を活用した各種助成等を行います。	26,665	26,159
商工費			
羊のまち士別振興対策事業【新規】	臨時交付金を活用した「羊のまち士別『サフォークラム』ブランディング応援金事業(R2予算:40,000千円)」と連動し、士別のPRを積極的に行います。	2,250	2,250
中心市街地活性化事業【新規】	本年5月のオープンに向けて、地域ブランドの開発・育成や魅力発信など、中心市街地の活性化と賑わい創出に努めます。	8,131	8,131
教育費			
遠距離等通学助成事業【拡大】	武徳線の路線バス運行からスクールバスへ変更し、安心安全な通学環境の実現を図ります。(スクールバス導入により交付税措置あり)	49,746	2,875
高齢者学習推進事業【新規】	集い・学び・交流する機会をとおして高齢者の生きがいを推進するとともに、同世代の広い繋がりを構築します。	891	891
スポーツイベント開催事業(北海道障がい者スポーツ大会)【新規】	既存事業に加え、新たに「第59回北海道障がい者スポーツ大会(陸上競技、車いすバスケ、フットベースボール)」を開催します。	8,948	2,760
日向スキー場維持管理事業(キャッシュレス決済導入)【新規】	感染防止対策と利用者の利便性向上のため、キャッシュレス決済を導入し、複数の決済サービスに対応します。	34,827	18

SDGs（持続可能な開発目標）との関連について

SDGsは、発展途上国のみならず先進国を含む国際社会全体の開発目標として、持続可能な世界を実現するための包括的な17の目標及び細分化された169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」社会の実現をめざし、経済・社会・環境をめぐる広範囲な課題に対する統合的な取り組みが示されています。

本市における令和3年度予算に計上する主な事業と、SDGsで掲げる17の目標との関連について、本資料の中に表示しています。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



- Goal 1 あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる
- Goal 2 飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する
- Goal 3 あらゆる年齢の全ての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する
- Goal 4 全ての人に包摂的かつ公正な質の高い教育を確保し、生涯学習の機会を促進する
- Goal 5 ジェンダー平等を達成し、全ての女性及び女兒の能力強化を行う
- Goal 6 全ての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する
- Goal 7 全ての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する
- Goal 8 包摂的かつ持続可能な経済成長及び全ての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を促進する
- Goal 9 強靱(レジリエント)なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る
- Goal 10 各国内及び各国間の不平等を是正する
- Goal 11 包摂的で安全かつ強靱(レジリエント)で持続可能な都市及び人間居住を実現する
- Goal 12 持続可能な生産消費形態を確保する
- Goal 13 気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる
- Goal 14 持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する
- Goal 15 陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、並びに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する
- Goal 16 持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、全ての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する
- Goal 17 持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する